

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保に努めているが、どんなことがプライバシーの侵害になるのかというところの理解が、職員によりまちまちである。	職員全員が統一した理解をし、一人ひとりの尊重とプライバシーの確保のできたケアをしている施設となる。	毎月行っているグループホーム会議での勉強会でプライバシーについての勉強を行い、全員が同じ認識を持つ。	3ヶ月
2	40	一人ひとりの状態にあった食事の提供や気遣いが足りていない。	一人ひとりの日々の状態、日々提供する食事により気付き、気遣いのできる介護スタッフとなる。	グループホーム会議での勉強会も行うが、食事の準備時に確認指導を行う。	1ヶ月
3	35	避難訓練は行っているが、地域の住民との非常災害時の具体的な役割分担を話し合っていない。	地域住民と非常災害時の役割分担ができています。	4月開催の運営推進会議時に市・自治公民館長より話があり、早急に話し合いを行う方向である。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。